



今と昔の歴史散歩

12月 横須賀軍港巡り

横須賀は昔（明治時代）から「軍港」として発展してきました。近くには日露戦争に参加した、船艦「三笠」も整備され展示されています。今でも横須賀には、海上自衛隊とアメリカ海軍（第七艦隊）の大きな基地があり、港にはグレーに塗られた様々な艦船が点検・補給・改修工事・食料搬入などのため、あちこちに停泊しています。横須賀軍港は京急線汐入駅から徒歩5分の所にあります。



ランチは有名な「海軍カレー」を食べ、帰りにはお土産を買って帰りました。



港を船で廻ると大きな輸送船・真っ黒な潜水艦・レーダーだらけのイージス艦・アメリカの原子力空母（ジョージ・ワシントン）などを見ることができます。あちこちに停泊している軍艦の説明がアナウンスで入るので大変分かりやすいです。

